

悪徳雑誌(ハゲタカジャーナル)にご注意ください!

近年、低品質かつ悪徳なオープンアクセス形式の学術雑誌(ハゲタカジャーナル)が社会問題になっています。悪徳雑誌の特徴は、著者から論文投稿料を得ることのみを目的として十分な査読過程を踏まず、ほぼ全ての投稿論文を発行しています。投稿前に研究者ご自身で慎重に確認し、ご判断下さい。

論文を悪徳雑誌に投稿すると、以下のような悪影響を受ける恐れがあります。

- 不当に高額な論文掲載料を請求される。
- 著者や所属研究機関の評価、信頼が損なわれる。
- 掲載論文の永久的な保存が保証されない。
- 論文が正当な評価を受ける機会が失われる。
- 学術データベースに収録されないため、掲載論文が広く流通せず、また業績評価の対象とならない。

粗悪学術誌を見分けるチェックポイント!

- そのジャーナルの掲載論文を読んだことがあります、最新論文を容易に見つかりますか?
- 出版社名が明記され、メール、電話、郵便で連絡が取れますか?
- そのジャーナルはどのような査読を行うか明白ですか?
- 料金と内容、どの段階で請求されるか説明されていますか?
- そのジャーナルに編集委員は設置されていますか?
- その出版社は学術出版業界で認められている団体に加盟していますか?
- そのジャーナルは信頼できるデータベースに収録されていますか?
- そのジャーナルはDOAJ(オープンアクセス学術誌要覧)のリストに登録されていますか?
- そのジャーナルの査読期間は適切ですか?

COPE: Committee on Publication Ethics
(出版規範委員会)

OASPA: Open Access Scholarly Publishers Association
(オープンアクセス学術出版社協会)

- MEDLINE (Free)
- Web of Science (本学契約)
- SCOPUS

参考資料: 日本医学会. “悪徳雑誌への注意喚起について”. 2019-03-08.

京都大学図書館機構. “論文投稿の際は粗悪学術誌ハゲタカジャーナルにご注意ください!”. 2019-02-04.

めいちゃんの モコモコ日記



いつも、リポジトリ登録にご協力いただき
ありがとうございます。

今年もマスクしながらの、暑い夏を過ごしています。

早朝ヒマワリ畑の散歩をしてきたら

静かで毎日の喧騒を忘れさせてくれました。



ランキング!

2021.3~2021.6

閲覧数

- ① 「ケルスス『医学論』(11)(古典医学書翻訳)」
石渡 隆司先生ほか(当時哲学科) **861回**
- ② 「commcat is-2000 imaging system<tm>による顎関節断層撮影法の検討」
東海林 理先生ほか(当時歯学部歯科放射線学講座) **467回**
- ③ 「正常ヒト唾液のpHとその変化量の分布範囲と個人固有値」
佐藤 匡先生ほか(当時歯学部口腔生理学講座) **446回**

ダウンロード数

- ① 「全身麻酔導入時に発症したロクロニウムによるアナフィラキシーショックの1例」
四戸 豊先生ほか(口腔顎顔面再建学講座歯科麻酔学分野) **1,591回**
- ② 「急性胃炎、急性胃粘膜病変」
千葉俊美先生(口腔医学講座関連医学分野) **959回**
- ③ 「岩手医科大学の軌跡(1): 草創期をふりかえる」
平林香織先生ほか(当時人間科学科 文学分野) **957回**

発行: 岩手医科大学附属図書館

E-mail: repo@jiwate-med.ac.jp

TEL: 019-651-5110(ダイヤルイン) (内線)内丸図書館 #2303, 矢巾図書館 5361

